

# かばら支部総会 39人参加

## 辺野古新基地反対支援報告交流会を行う サークル・班会・行事等生き生きと報告



かばら支部総会 活動報告

初夏の風がさわやかな4月21日(日)、かばらデイサービスを会場に健康友の会かばら支部の定期総会が開かれました。来賓として東都協議会グループの代表、

区議会議員(予定候補含む)、足立公害患者会の代表がかばら支部への連帯のあいさつを行いました。総会議案の最初の報告は



辺野古新基地反対支援報告

「2018年度活動」について渡辺支部長が行いました。この中で「会員拡大目標を達成できたのは、郵送で入会のお願いを送り、その後、お誘いの働きかけを熱心に行った結果でした」と振り返りました。この活動報告を補う発言として、各班会、サークル、委員会などの1年間の活動のあらましを、紹介さ

れました。書道、囲碁・将棋、写真の各サークルでは若干、会員が増えたことが報告され、歌声サークルは少し減ったと言うことも明らかになりました。班会の紹介では「スミレの花の様にたおやかに集まりを楽しんでいます」「あじさい班は人との交流を大事に、先の集まりでは歌声をみんなで楽しみました」「オリィブ班は料理を楽しんだり、落語を聞いたり、介護保険を勉強したりと色々、挑戦をしていきます」などそれぞれの特徴が良く出た発言が相次ぎました。その他、健康講座の取り組み、バス八イクの取り組みなどが報告されました。また、これらの行事に伴う「決算報告書」も整然とまとめられて報告され「黒字になった行事の方が多くて良かった」などの感

### ファミリーケア柳原綾瀬営業所 「やれる事は自分で」顧客満足度調査実施

ファミリーケア柳原綾瀬営業所は、東和三丁目宮元公園前のアパートの1階にあります。職員は、常勤1名非常勤8名と小規模な営業所ですが、毎日元気に利用者様のお宅を自転車で訪問しています。

綾瀬営業所の利用者様の傾向は、比較的身体比率が高く6割の方が一人暮らしです。「やれることは自分で」、精神を尊重し支援しています。

3月には、顧客満足度調査を実施しました。「オムツの当て方を教わり夜中の介護が減った」「お風呂の補助器具を紹介してもらって楽になった」「いつも優しく接してくれてありがたい」などの回答を頂きました。

また、同月東京未来大学福祉保育専門学校より4名の実



利用者さんと斉藤さん

習生の受け入れをしました。うち男女2名はインドネシアの方でした。ある学生から、「うちの学校では、『すこやか福祉会』はとても人気なんですよ！」と、言われ思わず顔が綻んでしまいました。授業と現場の違いに戸惑いながらも、訪問介護の魅力が少しかかって頂けたのではないかと思います。

訪問介護は、利用者様と接する際、時に楽しく笑いあり涙ありの遣り甲斐のある仕事だと思っています。この仕事に誇りをもって、これから利用者様に寄り添い職員一丸となつて邁進していきます。

報告 ファミリーケア  
柳原綾瀬営業所 斎藤 潤子

# 70回目の憲法集会 6万5千人 湯川れい子さん9条に命をかける 安倍内閣は、辺野古基地建設・沖縄の民意を守れ

5月3日、臨海防災公園の憲法集会に参加しました。スローガンは「平和といのちと人権を！ 5・3憲法集会」です。

私たちは、蒲原診療所前をバスで10時過ぎに出発しました。バスは満員で、会場に到着した時には、すでに色々な団体の幟やはたなどが林立していました。

高校生たちが署名コーナーを設け平和を訴えていました。若い人たちの運動参加に希望がもてました。また蒲原から車いすで参加した方も、当日は暑すぎるくらい天気の中、最後までゲストスピーカーの声に耳を傾けている姿に励まされました。

この日は国政野党の党首あいさつや、沖縄県知事のメッセーなど紹介され、平和を守ろう、9条守ろう、生活を守ろうの決意を固めた一日になりました

友の会員 山本 健三



山本健三さん

83歳の戦争経験者として憲法9条を守るため残りの人生をかけた。辺野古県民投票の会代表の元山仁士郎さんは、基地建設反対の県民投票にそむく政府の行動は民主主義に背き許せない、と訴えました。会場内を少し歩いたところ、

## メーデーに参加！ 国民無視の安倍内閣退陣！

原宿駅（明治神宮前駅）を降りると人の流れが大きく三つに分かれました。明治神宮、竹下通り、そして私たちの行く代々木公園・メーデー会場と。今の世相を反映した一面でした。天皇退位・即位と元号改元、10連休の話題はメディアジャック・思想統制下で、大事な論点隠しかと想わせ、連日タレ流しの



メーデー参加のかばらの会員

ままです。

憲法9条改憲や辺野古新基地建設はじめ平和問題、原発再稼働の安全問題、社会保障切捨ての健康と生命の問題、消費税10%増税のくらしの問題、労働の問題等々。こんなに世論を無視した安倍政権。いろんな場面で、憲法の根底が問われている時代のメーデーの開催です。もっと大きく広く政治を転換する声をあげて若い世代と一緒に参加していかなければと実感しました。かばら友の会の仲間五人で健和会グループの隊列の中で恵比寿駅まで元気にデモ行進した一日でした。報告 矢沢順行

友の会会費のお願いです  
年度が替わりました。年間700円医科の受付までお願いします。

## 放射能から子供の健康を守る会 原発事故を風化させない決意

3月31日（日）の午後、東和地域学習センターにて第7回総会を行いました。当日は桜の花も満開となり、あちこちで花見の会が予定されており、参加者が危ぶまれましたが、40数名の方が参加しました。足立区議のたのさん、長谷川さんから挨拶がありました。

マで話していただきました。たなかさんは事故後、救済物資を届けたり、仮設住宅の住人と交流されたり、30回以上福島を訪れています。スライド中心の講演でしたが、映像に圧倒され、改めて事故当時のことがよみがえりました。決して忘れてはいけないことなのに、政府はオリンピックを前に、もう過去のことは無かったことにしようという態度です。



講演するたなかもとじ氏

福島第一原発の事故後の気象の影響で、足立区東部地域の放射能が高いことが分かり、「子どもたちへの放射能の影響が心配」「子どもたちの健康を守ろう」と有志で立ち上げた会ですが、早いもので8年目を迎えました。

さて目玉となっている講演は、作家のたなかもとじさんに「なぜ原発事故を小説で描いたか」というテーマで

事務局 田村 幸子

## 区長選・区議選に行こう 消費税10%・国保 値上げに声を出そう

5月26日投票の区長選・区議会議員選挙は私たちのくらしに直結します。消費税10%なんて生活ができない。国保の保険料が19年も続けて

値上げしている。収入が増えなくても上がり続けるなんて許せない。税金はたくさん所得がある人からとって下さい。投票率が10%増えれば政治は変わる！みんなで投票に行こう！